

ベビーコンプレッサー

各種エアーツールの動力源として使用します。



商品コード			BCN19		BCN113		BCNE	
メーカー			マキタ	マキタ	マキタ	日立工機	アネスト岩田	
型 式			AC221N	AC220N	AC462XS	EC1445H3(CTN)	PLUE15C-10	
周 波 数			50	60	50/60	50/60	-	
電源		V	単相100	単相100	単相100	単相100	ガソリンエンジン	
定格出力		kW	0.85	0.85	1.3	1.5	1.5	
タンク内最高圧力		MPa	2.16	2.16	4.5	4.4	1	
		kgf/cm ²	22	22	46	44.9	10	
最高使用圧力		MPa	0.88	0.88	0.88	0.8	0.8～1.0	
		kgf/cm ²	9	9	9	8.2	8～10	
		MPa	-	-	2.45	2.5	-	
		kgf/cm ²	-	-	25	25.5	-	
吐出空気量		一般圧	L/min	95	95	105	95	170
		高圧	L/min	-	-	82	80	-
タンク容量		L	11	11	7	12	11	
空気取出口		一般圧	2	2	2	2	G1/4×1	
		高圧	-	-	2	2	-	
寸法		全長	mm	326	326	449	328	840
		全幅	mm	547	547	292	615	356
		全高	mm	344	344	376	337	620
質量		kg	22	22	14	16	49	
オプション			ベビコン用エアホース(10m)					

コンプレッサー用語集

出力

コンプレッサーは出力(kW)が大きいほど吐き出す空気量が増加します。出力を表す単位として以前はHP(馬力)で表記していましたが、現在はkW(キロワット)を用いるのが一般的となっています。
※1HP=0.75kWです。

圧力

空気を圧縮すると体積は小さくなり、この圧縮された空気は元に戻ろうとする力(膨張)が働きます。その力の強さを圧力と呼んでおり単位面積あたりの圧縮空気の力を表します。従来は圧力を表す単位は「kgf/cm²」を用いていましたが、現在は「MPa」で表すことが多くなっています。

吐出空気量

コンプレッサーが特定の圧力下で一定時間に吐出できる空気量のことを吐出空気量と呼びます。一般的には1分間あたりの吐出量を指し示す「L/min」や「m³/min」の単位を用います。

※記載されている機種は当社保有の代表的な機種であり、仕様は型式・年式等により異なる場合があります。また予告なく変更する場合があります。※地域によって取扱いの異なる場合や取扱いのない商品があります。※本カタログで提供している各種情報につきましては正確な情報を掲載するよう注意を払っておりますが、当該情報に基づいて起こされた行動によって生じた損害に対してはいかなる責任も負いません。